

みんなのわ

■編集:「みんなのわ」編集委員会

■配布地域: 国見・八幡小学校区、木町周辺

■発行: 全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)

■発行日: 平成30年11月25日 部数 2,000部

「第5回生活困窮者自立支援 全国研究交流大会」で 発表してきました！

ひなたぼっこチーム長 高橋正佳

2018年11月10日～11日に熊本県で開催された「第5回生活困窮者自立支援全国研究交流大会」の分科会で、ひなたぼっこ運営推進委員でもある国見地区連合町内会の吉澤秀晃会長とともに、ひなたぼっこの取り組みを発表してきました。

この大会には、全国から国・自治体・国会議員・研究者・支援団体等さまざまな立場の方がおよそ1,000人参加しており、2日目は若者支援・就労支援・家計支援などのテーマ別に9つの分科会が行われました。

私たちは、『続・地域力「地域生活自立支援と地域住民の主体性による地域共同」』をテーマとする分科会に、パネラーとして出席。ひなたぼっこで、地域の皆さんが住み慣れた地域で暮らし続けるために、地域住民の方に協力いただきながら多様な活動をしていることをお伝えしました。また、吉澤会長からは地域とひなたぼっこがお互いに支え合っている連携の事例などをお話いただきました。

私たちのほかに、農業を通じて若者や障害のある方、高齢者の地域での役割・生きがいを創出している北海道の団体や、広島県の山間地域で過疎・高齢化に伴う課題に真摯に取り組んでいる住民団体などが活動発表をしました。



いつもは緊張してしまう私も、今回はお世話になっている吉澤会長と一緒にしたので、安心して発表することができました！ 遠方に来て地域に皆さんに助けられています。

大会では学びを得る一方、さまざまな方と出会うことができました。来年度は仙台で開催されるそうなので、早くも次回の大会が楽しみです。熊本の美味しいものもしっかり堪能して、くまモンのような体形になって帰仙しました。(笑)



これぞ熊本ラーメン



分科会の様子



開会あいさつに、くまモン登場！

編集委員会
連絡先

国見・千代田のより処「ひなたぼっこ」

〒981-0936 仙台市青葉区千代田町 1-13

TEL 022-343-1340 FAX 022-301-8821

<http://www.clc-japan.com/hinatabokko/>

* バックナンバーをご希望の方はお問い合わせください。



10年間、毎朝変わらず 子どもたちを見守り続けて



早坂武年さん



見守りに立つ早坂さん（左端）

「子どもは地域の宝ですから。地域で育てていかないと」。そう語る早坂武年さん（84歳）は、毎朝、北山霊園・花屋みどり屋前の交差点に立ち、登校中の小・中学生の安心・安全を見守っています。仙台市教育委員会荒巻小学校学区「学校ボランティア巡視員」の委嘱状交付を受けて、活動を行っています。

約10年前から始め、雨の日も、雪の日も、学校がある日は毎日そこに立ち続けてきました。その甲斐あって、10年間無事故を継続しています。

見守り中は、子どもたちに挨拶して、様子が変わりないか気に掛けています。挨拶をすると、皆きちんと返してくれるのがうれしいそうです。「元気じゃない子は、見れば分かります」と早坂さん。下を向いて歩いている子には、一緒に歩いて会話をするようにしています。「どうしたの」というと、「寝坊しました」なんてやりとりも。

「健康第一で、友だちと元気にあいさつを交わして、勉強や運動に励み、思いやり・優しい気持ちをもって育ってほしい」という願いをもって、子どもの成長を見守っています。もし何かあった時にはすぐに交番・保護者に連絡をとれるように、子ども会の40人の名簿を常に持ち歩き、備えています。

北山北部町内会の高橋好徳会長も、活動に感謝します。「黙々と地域活動に捧げていらっしゃる。言葉では言えるけれど、実践できる人はなかなかいない」。早坂さんも、「一人ではできない。チームワークが大事」と町内会のサポートに感謝します。

見守り活動について、「私も子どもたちに元気をも

らっています。幸せです」と笑顔で話す早坂さん。継続のコツは、「頑張りすぎないこと」。「頑張るとガタがくる。自然体でやること」だそうです。

早坂さんは、鳴子出身で、学生時代はスキーに熱中。国体選手に選ばれるほどの腕前でした。長年建設会社に務め、ダム建設に従事してきました。退職後は町内会副会長を務め、地域のために働いてきました。80歳を過ぎた今も健康で活躍している秘けつは、早寝・早起きと身体を動かすこと、それにカラオケと適度に嗜むお酒だそうです。「人間の身体には油を入れないとね」と笑いますが、日曜の夜には次の日に備えてお酒を飲まないように決めています。北山霊園前の坂は、北山トンネルが開通する以前は今以上に車の往来が激しい通りでした。通学する子どもが多いのに、見守りがないことを心配して、自主的に活動を始めました。

「未来が明るいと希望をもってほしい」と早坂さんは話します。——年を重ねられても、若々しく、力強く、毎日変わらず、子どもたちの傍らに立ち続ける。そうした人生の先輩としての背中を見て、子どもたちも多くを感じて育ち、地域の未来を担っていくことなのでしょう。早坂さんにはぜひ、これからも、元気に活躍いただきたいですね。



松美庵本店

創業50年の歴史を持つそば処、松美庵を紹介します。お店は、大崎八幡宮近く、国見2丁目の住宅街にあります。今回、店主で、宮城県麺類飲食業組合理事長でもある作間照男様から、お話を聞きました。東京生まれで、東京の辰巳屋で10年間修業し、昭和43年4月に店を出しました。お店の屋号は母親の実家である柴田郡川崎町小松倉村の一字を入れて、松美庵と名付けました。

松美庵の麺は、山形県鈴木製粉所と連携し製造しています。毎朝当店で手打ちする白い細麺は、のどごしが良く、香り高く、自慢の一品です。つゆにも、強いこだわりがあって、材料は、かつおぶし、さばぶし、あごだし、出し昆布を使用し1時間程煮出して調理します。「冷たい麺でも温かい麺でも、一年中気温に関係なく満足して召し上がって頂いています」と作間さんは話します。

お店は家族3人とアルバイトの学生とで、営んでいます。学生が卒業する際に、後輩を紹介してくれて、代々引き継がれているそうです。「卒業後も遠くは広島や東京から、通ってくれています。うちの味がクセになるんだそうです。うれしいかぎりです」と笑顔で話してくれました。

広々とした店内には、客席座敷(10名)テーブルと椅子(20名)が準備されていて、落ち着いて、食事ができます。店内入口左側には、おみやげ用として、竹籠の中にそばかりんとう(300円)、そば茶(260円)があり、ケースの下段には、そば粉の原料でもある、一番粉、二番粉、三番粉があり、さらに国産丸抜き、国産玄そばが三角のガラスの器にそれぞれ入れて飾ってあります。松美庵は最もおいしい一番粉をそばの原料に使っています。

「これからもこの地域で一生懸命おいしいそばをつくり、皆さんにおいしく食べていただけるよう頑張ります。これでいいと思ったら研究心がなくなりますから、年は



店主の作間照男さん

とっても常に半人前だという気持ちで仕事をしています」と謙虚に、絶やさぬ情熱をもって仕事に向き合われている姿に感動しました。

メニュー

- 丼類 各種7種類(ミニサイズ付) 1150円~700円
- つけ麺 各種3種類 1000円~800円
- 冷たい麺類 各種8種類 1100円~550円
- 麺、丼類の大盛り150円
- 麺類 各種21種類 950円~500円
- 麺類のお供に 各種4種類 450円~350円
- おみやげそば 各種2種類 1200円~700円
- カレー南蛮(750円)
当店の人気で、売れ行きナンバーワン。自家製のルーに豚肉と玉ねぎがたっぷり入って、一味で体がポカポカと温まる、寒いこれからの季節には、もってこいです。
- 冷やしたぬきそば(650円)
ロコみで大人気。エビを揚げたあげ玉と具材がたっぷり入り、紅しょうがで後味もさっぱりしていて、また食べたくなるような、味です。

今年も年越しそばやります!
12月31日21時迄

注文すると時間を待たずに早く届けてくれるのでお店で味わうのと変わらぬおいしさで満足できます。

DATA

住所: 仙台市青葉区国見2丁目8-6
営業時間 11:00~19:00
定休日 火曜日 / 駐車場 8台
電話 022-271-5570
*出前も承ります。2品以上から受付

ひなたごはん



11月10日のひなたごはんはヘルスボランティア団体OHANA主催のちょっと遅めのハロウィンパーティということで、「ケーキ風押しずし」と「パンプキンマフィン」づくりを行いました。

牛乳パックにカラフルに色づけられた酢飯と好きな具材を入れる何層にも重なり合った押しずしでした。参加した子どもたちはそれぞれのセンスでこだわりの一品が完成し、素敵な出来栄の芸術作品が並びました。

パンプキンマフィンも同じくかわいい作品が並び、試食タイムの際には結構なボリュームでしたが驚きの食欲でたのしく食べました。

食べた後はお兄さん、お姉さんたちと元気いっぱい遊んで笑顔での終了となりました。

普段と違う雰囲気で行われた今回のひなたごはんでしたが、今後も皆さんの力を借りながら楽しい企画を計画中です。毎月第2土曜日の「ひなたごはん」をこれからもよろしくお願いします。

11月10日
押しずしとマフィンを
作りました!



次のひなたごはん

今回は12月8日(土)に開催する予定です。

*参加費 子ども(中学生以下)300円
大人500円

詳しくはひなたぼっこまでお問い合わせください。 TEL 022-343-1340

みんなの伝言板

八幡 和 カフェ (認知症カフェ)

- 日時** 毎月第3木曜日 13:30~15:00
会場 彌勒院 2階 和室
 (仙台市青葉区八幡1丁目4-19)
参加費 無料(コーヒー、紅茶、お菓子を用意します)
 申し込み、予約は特にいりません。
 どなたでも参加できます。
お問合せ 国見地域包括支援センター
 TEL: 022-727-8923



土曜の音楽カフェ

認知症について学ぶカフェ (認知症カフェ)

認知症に関する情報提供と相談などができるカフェです

- 日時** 12月1日(土) 13:30~15:00
会場 東北福祉大前駅 ステーションキャンパス
 (仙台市青葉区国見1丁目19番1号)
参加費 無料(コーヒー、紅茶、お菓子を用意します)
 申し込み、予約は特にいりません。
 どなたでも参加できます。
お問合せ 認知症介護研究・研修仙台センター
 022-303-7550 (平日 9:00~17:30)
 国見地域包括支援センター
 TEL: 022-727-8923



介護予防運動教室

- 日時** 12月7日(金) 13:45~15:30
会場 北山西部町内会館北嶺館
 (仙台市青葉区北山3丁目1-17)
参加費 無料
講師 アシストケアクラブ 柏木
持ち物 飲み物・汗拭きタオル等
 ※動きやすい服装でお越しください。
お問合せ 葉山地域包括支援センター
 TEL: 022-273-4910



男性限定料理教室

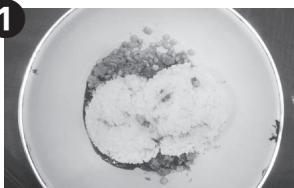
- 日時** 12月20日(水) 14:00~15:30
会場 北山市民センター 2階
 (仙台市青葉区新坂町8-4)
参加費 無料
講師 せんだんの杜
持ち物 エプロン・三角巾等
お問合せ 葉山地域包括支援センター
 TEL: 022-273-4910



電子レンジでツナドリアを作ろう

今回はお家で簡単に作れる「ツナドリア」を紹介します。お子さんの誕生日やクリスマスなどのイベントごとに、もってこいの一品です。

1



ツナ缶は油をよく切り、ボール等の容器に●を全て入れてよく混ぜる。

※写真は二人分の材料で作っています。

2



まぜたものを耐熱容器に入れて真ん中を凹ませて卵を割り入れる。

3



そのまわりにとろけるチーズを適当な大きさにちぎっておく。トースターで卵が好みの具合にかたまるまで焼く。

4



お皿に盛りつけたら完成。
★飾りつけに温野菜をのせても良いですね!

《材料》1人分

- 温かいご飯 茶碗1杯分くらい(200g)
- バター(マーガリン) 小さじ1/2
- ケチャップ 大さじ1
- 塩こしょう 各少々
- ツナ缶 1/2缶
- 卵 1個
- コーン(冷凍・缶どちらでも) 大さじ2
- とろけるチーズ 1枚

地域食堂

ひなたの夕ごはん

おとなも子どもも
 おじいちゃんもおばあちゃんも
 みんなで夕食を食べるとたのしいね。



- * 毎週月曜日~金曜日の
17:00~19:00(土・日・祝日を除く)
- * 場所 ひなたぼっこホール
- * 1食 子ども(中学生以下)300円 大人500円

TEL 022-343-1340 ひなたぼっこ

ひなたくらぶ

小中学生にひなたぼっこホールを
 無料開放しています♪
 遊んでも勉強してもいいよ(放課後 18:00まで)
 冬休みもやってるよ!

宿題をしても
 いいよ!



おやつやお弁当を
 持ってきて食べても
 いいよ!



お問合せはひなたぼっこまで TEL 022-343-1340